
令和元年度

第2回 上越市青少年健全育成センター運営協議会

要 項

日 時 令和元年10月17日（木）
午後2時～午後4時
会 場 上越市教育プラザ 中会議室

上越市青少年健全育成センター

令和 元年度 上越市青少年健全育成センター運営協議会委員名簿

No.	氏 名	推薦機関・団体名（役職等）	備考
1	飯 塚 裕	上越市小学校長会（小学校長）	
2	田 中 敦	上越市中学校長会（中学校長）	
3	竹 内 正 宏	上越地区高等学校長協会（高田農業高等学校長）	
4	井 部 佐恵子	上越市民生委員・児童委員協議会連合会（民生委員・児童委員）	
5	関 川 正 樹	上越地区保護司会（事務局長）	
6	山 本 条太郎	上越警察署（生活安全課長）	
7	杉 本 正 彦	上越市町内会長連絡協議会（会長）	
8	小 林 榮	上越市地域青少年育成会議協議会（会長）	副会長
9	小 山 貞 榮	上越市子ども会連合会（会長）	
10	古 川 美也子	上越市小中学校PTA連絡協議会（事務局）	
11	岩 片 喜代子	上越市青少年健全育成委員協議会（副会長）	会 長
12	鈴 木 真理子	上越市立教育センター（スクールソーシャルワーカー）	
13	大 堀 み き	公募委員	
14	吉 岡 智 宣	公募委員	

委員任期：平成30年6月1日から令和2年5月31日まで

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 青少年健全育成センター事業の進捗状況（4月～9月）

(2) 若者支援事業の進捗状況

(3) 情報交換

(4) その他

4 その他

5 閉 会

会議メモ

令和元年度
第2回上越市青少年健全育成センター運営協議会
資 料

- | | | |
|---|--------------------|---------|
| 1 | 令和元年度運営方針、活動事業計画 | P 1～2 |
| 2 | 街頭指導の実施状況（4～9月） | P 3～5 |
| 3 | 特別街頭指導の実施状況 | P 6 |
| 4 | PTA 一日街頭指導の実施状況 | P 7 |
| 5 | 育成委員協議会研修会 | P 8 |
| 6 | 環境浄化活動・立入調査 | P 9～10 |
| 7 | 健全育成活動（社会を明るくする運動） | P 11 |
| 8 | 若者育成支援事業 | P 12～14 |

1 活動事業計画

令和元年度 上越市青少年健全育成センター運営方針、事業計画

1 運営方針

- (1) 青少年の健全育成のため、関係機関との情報共有及び連絡・調整を密にする。
- (2) 青少年の非行、犯罪及び被害防止のため、声かけを中心に街頭指導活動の充実に努める。
- (3) 若者育成支援について、関係機関と連携し自立支援に向けた取組を推進する。
- (4) 複雑且つ低年齢化する少年非行から子どもたちを守る一助として、環境浄化活動の推進に努める。
- (5) 青少年の健全育成に対する市民の関心や意識を高めるため、広報活動の充実に努める。
- (6) 地域の実情に応じた自主的な取組を促し、各地域青少年育成会議の支援に努める。

2 具体的な実施事項

- (1) 関係機関・団体との連携の強化
 - 小・中・高等学校・特別支援学校・警察連絡協議会との連携
 - 上越警察署、上越少年サポートセンター、上越警察ボランティアとの連携
 - 県福祉保健部児童家庭課及び県内各青少年育成センターとの連携
 - 関係機関・団体の会議、研修会への参加
 - 保護司会と連携した“社会を明るくする運動”の推進
 - 地域青少年育成会議の活動推進のための情報提供及び支援
- (2) 街頭指導活動の充実
 - 継続的な街頭指導の実施及び青パトを活用した巡回指導の充実
 - 警察署、警察少年ボランティアと連携した特別街頭指導の実施（7月、10月）
 - PTA一日街頭指導の実施（8月・9月）
 - 育成委員の資質向上を図るための研修の実施
 - 第1回 全員研修【4月18日（木）】 教育プラザ研修室
講話：「上越管内の青少年の状況」 講師：上越警察署生活安全課長
「街頭指導の心得と実践」 講師：上越少年サポートセンター長
 - 第2回 市内研修【6月20日（木）】
上越市自立支援施設「若竹寮」、NPO 法人えちご若者元気塾の視察
 - 第3回 全員研修【8月23日（金）】 市民プラザ第1会議室 14:00～18:00
講話&グループワーク：「声のかけ方、話の聞き方」
講師 上越カウンセリングルーム 所長 中井良和 様
 - 第4回 県外研修【10月25日（金）】
「NPO 法人 北陸青少年自立援助センター」
〒939-2204 富山県富山市万願寺 144 (TEL 076-467-0969)
 - 育成委員の車輛に「子ども安全パトロール中」のマグネットシート着用を依頼し、「ながらパトロール」を実施
 - 「子供・若者相談カード」による相談窓口の周知
- (3) 若者育成支援活動の推進
 - 若者相談「若者ほっとライン」の周知徹底【継続】
 - ・市ホームページの更新、市施設へのチラシの配置
 - ・中学校3年生、高校生へのチラシの配布

- 若者の居場所（Fit）の随時開設と運営【継続】
 - ・場所：教育プラザ研修棟3階 小会議室他
 - ・時間：月～金曜日 午前9時～午後5時（日曜日・祝祭日を除く）：希望により随時開設
 - ・内容：若者の自立支援活動、相談等の実施
 - *NPO 法人えちご若者元気塾と連携し、希望者は「北出丸」での活動に参加
- 「上越市親の会」の開催【充実】
 - ・年6回開設（5月・7月・9月・11月・1月・3月）
 - ・場所：市民プラザ 多目的室・技工室他
- 若者育成支援進路研修（義務教育終了後の進路を考える）【新規】教育センター研修講座扱い
 - ・期日：令和元年8月3日（土）午後1時30分～午後4時
 - ・会場：上越市市民プラザ 第2会議室
 - ・対象：中学校教職員及び保護者等
 - ・講師：学校法人中央国際学園 中央国際高等学校 教頭 中矢 立 様
 - ・参加学校：通信制学校等7ヶ校（予定）
- 若者育成支援関係団体の支援ネットワークの構築【充実】
 - ・ネットワーク会議の開催（6月、9月、1月に開催予定）
 - ・「若者支援フェスタ」の開催（「学び愛フェスタ」に合わせて各支援ブースを開設）（新規）
 - ・若者及び保護者等の要望による支援活動の実施（新規）
- ユースアドバイザー養成講座の開設（5講座）【充実】
 - ・目的
 - ・若者支援関係機関及び民間支援団体や希望する市民から参加してもらい、若者支援についての資質、能力の向上を図る。
 - ・若者の居場所（Fit）を支える支援員として協力してもらう人材の育成をねらう。
 - ・対象 若者支援関係機関及び民間支援団体関係者、希望する市民
 - ・会場 教育プラザ 研修棟 大会議室 定員 30名（予定）
 - ・内容

① 9月	不登校・ひきこもりの支援	ながおか心のC	中垣内正和
② 10月	依存症への対応	さいがたセンター	佐々木寛之
③ 11月	発達障害の支援	すこやかセンター	中屋万里子
④ 12月	カウンセリングの技法Ⅱ	カウンセリングR	中井 良和
⑤ 1月	公的扶助の仕組み	上越市福祉課・手をつなぐ育成会	

(4) 環境浄化活動の実施

- 地域青少年育成会議に依頼し「青少年を取り巻く社会環境の実態調査」を実施
- 有害図書類販売店、有害図書类等自動販売機等の立入調査の実施と指導
- 有害図書类等自動販売機撤去の継続的な取組の実施

(5) 広報活動の充実

- 「青少年健全育成のあゆみ」の作成・配布
- 「青少年健全育成委員協議会だより」の発行
- 「青少年健全育成センターだより『愛育』」の発行
- 広報「じょうえつ」及び市ホームページ、報道機関での情報提供

(6) 地域青少年育成会議活動推進のための情報提供及び支援

- コーディネーター委員会の活動支援
- 地域青少年まちづくりワークショップ等の活動支援

3 その他

- R2年度に若者の居場所の常設を目指して準備を進める。

2 街頭指導の実施状況

令和元年度 4月・5月の街頭指導結果

() は昨年度実績

	4 月				5 月				
	1 出動回数	高田地区	10	(9)	高田地区	10	(10)	直江津地区	8
	直江津地区	8	(7)	直江津地区	8	(8)	合計	18	(18)
	合計	18	(16)	合計	18	(18)			
2 出動延人数	高田地区	36	(37)	高田地区	38	(47)	直江津地区	28	(27)
	直江津地区	28	(23)	直江津地区	28	(27)	合計	66	(74)
	合計	64	(60)	合計	66	(74)			
3 注意・指導をした延人数	高校生	7	(6)	高校生	32	(5)	中学生	14	(4)
	中学生	10	(8)	中学生	14	(4)	小学生	23	(6)
	小学生	7	(11)	小学生	23	(6)	幼児	18	(1)
	幼児	0	(6)	幼児	18	(1)	計	87	(16)
	計	24	(31)	計	87	(16)			
4 主な内容	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	
怠 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
ゲーム機遊び	0 (6)	10 (8)	4 (11)	0 (6)	0 (0)	14 (4)	23 (6)	18 (1)	
交通ルール無視	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
喫 煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
カラオケ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
ジベタリアン	7 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	32 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
5 挨拶・よびかけをした延人数	高校生	425	(232)	高校生	372	(449)	中学生	277	(140)
	中学生	236	(93)	中学生	277	(140)	小学生	358	(678)
	小学生	676	(119)	小学生	358	(678)	幼児	32	(32)
	幼児	53	(22)	幼児	32	(32)	計	1,093	(1,299)
	計	1,390	(466)	計	1,093	(1,299)			
3・5の集計	合計	1,414	(497)	合計	1,126	(1,315)			

4 月	5 月
<ul style="list-style-type: none"> ・大手町小低学年の下校時と重なったが、声掛けには元気よく挨拶を返してくれた。(3) ・歩道内を自転車でスピードを出して走行する高校に注意をした。 ・学校帰りの生徒がお花見会場に見られた。しかし、悪い行動は見られなかった。 ・高田駅横の立体駐車場で吸殻を多数見つけた。 ・昨年に比べてゴミやタバコの吸殻が減ってきて、環境への注意が感じられる。 ・春日山駅において両耳にイヤホンをしていた高校生に対して注意した。 ・アピナの隣の公園でスケートボード遊びの中学生3人がいて声かけをした。元気な声が聞こえた。 ・イオンのゲームセンターに親子連れが多く見られた。 ・中学生も高校生もとても挨拶がよかった。ヨーカドーのゲームセンターに小学生が3人ゲームをしていたが、仲良くやっているようだった。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚> 	<ul style="list-style-type: none"> ・クマ出没、近くに小学校もあり子どもたちの安全確保が第一と感じた。 ・声掛けをしたところ元気の良い返事がさわやかに返ってきた(5) ・高校生が多くいて声を掛けると気持ちよく挨拶をしてくれたが、ジベタリアンがなぜか多かった。 ・歩道を自転車で走行している高校生に注意をした。 ・高田駅前にタバコの吸殻が15本、ゴミとともに拾った。(3) ・ライブワン、あすとびあ小町の係員も最近は皆礼儀正しいと言っていた。 ・アピナでは相変わらず親子連れが多かった。小中学生に「遅くならないように」「お金を使い過ぎないように」と声掛けをした。 ・大豆交差点に春日小、中の子も子どもたちが多く通行している。安全ポールを設置してもらいたい。 ・学びの交流館にはテスト期間のため高校生が多かった。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚>

令和元年度 6・7月の街頭指導結果

() は昨年度実績

	6 月				7 月				
	高田地区	直江津地区	合計	()	高田地区	直江津地区	合計	()	
1 出動回数	高田地区	10	(10)	高田地区	10	(10)	高田地区	10	(10)
	直江津地区	8	(8)	直江津地区	8	(8)	直江津地区	8	(8)
	合計	18	(18)	合計	18	(18)	合計	18	(18)
2 出動延人数	高田地区	40	(39)	高田地区	40	(40)	高田地区	40	(40)
	直江津地区	31	(27)	直江津地区	26	(28)	直江津地区	26	(28)
	合計	71	(66)	合計	66	(68)	合計	66	(68)
3 注意・指導をした延人数	高校生	38	(8)	高校生	17	(2)	高校生	17	(2)
	中学生	9	(2)	中学生	18	(3)	中学生	18	(3)
	小学生	13	(14)	小学生	23	(12)	小学生	23	(12)
	幼児	8	(0)	幼児	4	(0)	幼児	4	(0)
	計	68	(24)	計	62	(17)	計	62	(17)
4 主な内容	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	
	怠 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	ゲーム機遊び	0 (0)	7 (2)	13 (12)	8 (0)	0 (0)	18 (3)	23 (12)	
	交通ルール無視	0 (0)	2 (0)	0 (2)	0 (0)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	
	喫 煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	カラオケ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	ジベタリアン	38 (8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (0)	0 (0)	0 (0)	
	その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	
5 挨拶・よびかけをした延人数	高校生	313	(306)	高校生	297	(256)	高校生	297	(256)
中学生	174	(274)	中学生	237	(186)	中学生	237	(186)	
小学生	389	(589)	小学生	307	(476)	小学生	307	(476)	
幼児	31	(36)	幼児	46	(36)	幼児	46	(36)	
計	907	(1,205)	計	887	(954)	計	887	(954)	
3・5の集計	合計	975	(1,229)	合計	949	(971)	合計	949	(971)

6 月	7 月
<ul style="list-style-type: none"> ・雨降りのため駅周辺に高校生が多かった。声かけには気持ちよく返事が返ってきた。タバコの吸殻もなかった。 ・吸殻が非常に多かった。 ・イレブンプラザの管理人より。女子高校生が女子トイレで化粧をしている時間が30分と長く、他の利用者の迷惑になる、何とかならないか？ ・ドラッグストア内は学生の姿なし。店員さんに聞くと最近では学生の万引きより大人の方が多いとの事。 ・ローソンで母親と入店した子が、親がいない所で一人で万引きをしたことについて店員から話があった。 ・久しぶりに高田駅前にジベタリアンが多く見られた。 ・立体駐車場屋上で高校生3人がおやつを食べていた。後片付けの指示をした。駅前でのジベタリアンが目立つ。 ・アピナでは雨のせいか親子連れが12組、子どもたちもいつもよりたくさん遊んでいた。 ・中学校名を聞いたとき「山里中学校」と冗談を言う中学生が気になった。 ・スマホをしている高校生が多かった。私たちの声掛けに気持ちよく返してくれる子が多くなり、こちらもうれしくなった。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚> 	<ul style="list-style-type: none"> ・とても挨拶がよかった。声掛けには気持ちよく返してくれた。(6) ・高田駅ではジベタリアン風の高校生2人と中学生の姿が少し気になる。(2) ・自転車2人乗りの少年を見つけたが、後方に居た駅前交番の人たちに説諭された。 ・ゲームセンターには親子連れ、孫連れが多い。(4) ・謙信交流館ロビーでスマホをいじりながら雑談をしていた男子高校生に声をかけた。問題行動はなし。 ・謙信交流館の駅側の出入り口の階段にすわり込んでスマホをしていた女子高校生に注意した。 ・祇園祭のため本町は歩行者天国となり、子どもたちも多かった。声をかけた人数も多かった。 ・高田駅駐車場タバコの吸殻が多いが、大人と思われる。 ・春日山駅タバコの吸殻が3本。 ・服装の乱れのある生徒が見られたが、高校の先生よりの注意により素直に従った。 ・高校生でばっちりメイクしている子が数人いた。 ・今日は地下道を中心にまわったが割合ときれいだった。自転車が一台置いてあった。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚>

令和元年度 8月・9月の街頭指導結果

() は昨年度実績

	8 月				9 月				
	1 出動回数	高田地区	17	(17)	高田地区	12	(10)	直江津地区	11
	直江津地区	13	(16)	直江津地区	11	(8)	合計	23	(18)
	合計	30	(33)	合計	23	(18)			
2 出動延人数	高田地区	70	(69)	高田地区	47	(38)	直江津地区	34	(30)
	直江津地区	44	(60)	直江津地区	34	(30)	合計	81	(68)
	合計	114	(129)	合計	81	(68)			
3 注意・指導をした延人数	高校生	9	(8)	高校生	56	(31)	中学生	14	(27)
	中学生	25	(46)	中学生	14	(27)	小学生	8	(25)
	小学生	71	(62)	小学生	8	(25)	幼児	5	(9)
	幼児	8	(19)	幼児	5	(9)	計	83	(92)
	計	113	(135)	計	83	(92)			
4 主な内容	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	
怠 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
ゲーム機遊び	0 (0)	22 (43)	71 (62)	8 (19)	0 (5)	14 (27)	8 (25)	5 (9)	
交通ルール無視	5 (1)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	13 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
喫 煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	— (0)	
危険な遊び	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
ジベタリアン	4 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	43 (26)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
5 挨拶・よびかけをした延人数	高校生	293	(534)	高校生	339	(307)	中学生	248	(183)
	中学生	134	(492)	中学生	248	(183)	小学生	424	(261)
	小学生	88	(502)	小学生	424	(261)	幼児	60	(78)
	幼児	49	(84)	幼児	60	(78)	計	1,071	(829)
	計	564	(1,612)	計	1,071	(829)			
3・5の集計	合計	677	(1,747)	合計	1,154	(921)			

8 月	9 月
<ul style="list-style-type: none"> ・連日の激しい暑さのため、夏休み中でもあり、子どもの姿がほとんど見られなかった。 ・猛暑の為、子どもたちの姿が少なかった。熱中症に注意するように話をした。 ・部活帰りの高校生があいさつを返してくれた。 ・新学期が始まり、高校生が多く、あいさつをすると気持ちよく返してくれた。 ・中学生3人グループに声をかけると、さわやかな返答があった。 ・謙信交流館で高校生10名程が静かに勉強していた。 ・駅立体駐車場に吸殻が多数落ちていた。(2) ・紙くず、プラスチックカップ等多数落ちていた。 ・イオンのゲームセンターで中学生のグループ8名程で楽しそうにゲームをしており声を掛けた。 ・イオンにて小学生が多くいた。グループで来ている子どもたちが目立つ。 ・アピナでは親子連れが25組くらいで混んでいた。 ・自転車に乗って歩道にいる人が多く注意をした。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚> 	<ul style="list-style-type: none"> ・雨の中、児童・生徒に声掛けをした。中学生は笑顔で挨拶をかえしてくれた。 ・高校生はイヤホンをしている子がほとんどで呼びかけに反応がない子が多い。 ・駅周辺に高校生が多数いて、声掛けに返事がかえってきた。 ・高田駅前に広場に菓子の袋ゴミが置いてあった。広場にたむろする高校生が見つけられたので注意した。 ・高田駅立体駐車場、駅前に吸殻が多く捨てられていた。ジベタリアンが多くいた。(2) ・天候が悪く、雁木の中で自転車に乗って通行している人が多く危なかった。駅前には相変わらずタバコの吸殻が多い。 ・謙信交流館の駅側の歩道に高校生6人のジベタリアンに声掛けをした。タバコの吸殻を片づけるように指示した。 ・体操着を着た中学生がゲームセンターなどにいた(自転車6名ほど)。あいさつ声掛けには反応が薄かった。 ・地下道へ行く道に家庭ごみがたくさん落ちていた。とても拾いきれなかった。モラルが問われる。 ・コンビニ、スーパー等での問題行動もなく、子どもたちの行動規範も定着しているようだ。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚>

3 特別街頭指導の実施状況

	第 1 回	第 2 回
日 時	令和元年 7 月 12 日 (金) 15:30~17:30	令和元年 10 月 11 日 (金) 15:30~17:30
場 所	・トキめき鉄道南高田駅周辺	・トキめき鉄道高田駅周辺
参加団体	・上越警察少年ボランティア ・上越少年サポートセンター ・青少年健全育成委員 ・青少年健全育成センター	・上越警察少年ボランティア ・上越少年サポートセンター ・青少年健全育成委員 ・青少年健全育成センター
集合場所	・南高田駅前	・高田駅 (駅前交番付近)
指導内容	・南高田駅の利用状況、マナー ・自転車乗り ・南高田駅周辺の街頭指導 ・その他 状況判断し指導	・高田駅の利用状況 ・自転車乗り ・高田駅周辺の街頭指導 ・その他 状況判断し指導
育成委員 参加者の 割り振り	・高田地区役員 (岩片) ・ // (牛木) ・ // (塚田) ・ // (磯貝) ・ (高田南城高校) ・ (高田商業高校) ・ (高田農業高校) ・ (関根学園高校) ・ 育成センター職員 (2名)	・高田地区役員 (野澤) ・ // (柴山) ・ // (滝見) ・ (高田高校) ・ (高田北城高校) ・ (上越総合技術高校) ・ (上越高校) ・ (直江津中等教育学校) ・ 育成センター職員 (2名)

第1回特別街頭指導の様子：「育成委員協議会だより」より

7月12日(金)、「上越防犯の日」に合わせて南高田駅周辺で第1回特別街頭指導を実施しました。育成委員と少年警察ボランティアの18名で、中・高校生や地域の方々への声かけを行いました。マナー面は概ね良好でしたが、自転車の二人乗り、イヤホンをしたままでの通行など、安全面での課題が見られましたので、今後の街頭指導でも留意していただきたいと思います。

4 PTA 一日街頭指導の実施状況

令和元年度 小・中学校「PTA一日街頭指導」実施状況

(1) 実施期間 令和元年8月1日～9月30日

(2) 実施日・参加人数

NO	月日曜	実施PTA	PT	育	計	NO	月日曜	実施PTA	PT	育	計
1	8. 1 (木)	和田小	1	9	13	27	8. 30 (金)	黒田小	1	4	5
2		戸野目小	1			28	9. 3 (火)	豊原小	1	3	5
3		谷浜小	1			29		春日小	1		
4		直江津東中	1			30	9. 5 (木)	牧中	2	4	7
5	8. 3 (土)	高士小	1	4	5	31		柿崎中	1		
6	8. 6 (火)	諏訪小	1	3	5	32	9. 7 (土)	上雲寺小	1	3	4
7		飯小	1			33	9. 13 (金)	国府小	1	2	4
8	8. 7 (水)	大町小	1	8	11	34		直江津中	1		
9		直江津南小	1			35	9. 14 (土)	城北中	1	3	5
10		保倉小	1			36		三和中	1		
11	8. 9 (金)	春日新田小	1	3	5	37	9. 18 (水)	直江津小	1	4	6
12		古城小	1			38		直江津中等	1		
13	8. 10 (土)	東本町小①	1	4	6	39	9. 21 (土)	北諏訪小	1	3	5
14		城西中	1			40		雄志中	1		
15	8. 16 (金)	東本町小②	1	7	10	41	9. 24 (火)	春日中	1	4	6
16		清里小	1			42		名立中	1		
17		八千浦小	1			43	9. 28 (土)	大和小	1	4	6
18	8. 17 (土)	大瀧町小	1	7	9	44		明治小	1		
19		城東中	1								
20	8. 20 (火)	宮嶋小	1	6	10			計	46	93	139
21		高志小	2								
22		清里中	1								
23	8. 21 (水)	高田西小	1	5	7						
24		三郷小	1								
25	8. 29 (木)	南川小	1	3	5						
26		安塚中	1								

(表中の「育」は青少年健全育成委員)

- ・小学校 29校
- ・中学校 13校
- ・中等教育学校 1校

計 43校

(3) 参加者の感想など (PTA一日街頭指導記録票より)

- ・普段からパトロールをしてくださっている方のお話を聞いて、危険な場所、注意すべきことなど、大変勉強になりました。
- ・普段の巡回の様子を教えていただき、とても愛情深く見守っていただいていることを感じました。腕章をつけて巡回するだけでも抑止力として効果を期待できると思います。
- ・育成委員の方たちが巡回してくれていることは大変ありがたく、親としては安心につながることです。今後もよろしく願いいたします。
- ・育成委員の方が声掛けすると気持ちのよい返事が返ってきました。街頭指導を続けている育成委員の方々のおかげで、良い環境がつけられているのだと実感しました。
- ・街頭指導は長く続いているというお話を聞きましたので、今後も非行や犯罪の防止という観点からも続けていただきたいと思います。機会があればまた参加したいと思います。

5 育成委員協議会研修会

第1回育研修会 「基本研修」

日時：4月18日（木） 14:40～16:10（総会后） 会場：教育プラザ研修室

1 『上越警察署管内の青少年の状況』 上越警察署生活安全課長 山本 条太郎 様

- ・ 県、上越市ともに犯罪認知件数は減少してきている。
- ・ 上越市の犯罪種別では「窃盗犯」が最も多く、全事案の58.5%を占める。
- ・ 特殊詐欺被害の被害額が昨年より大幅に増えて8千万円以上に及んだ。
- ・ 少年犯罪は減少傾向が続き、特に中学生が昨年より大幅に減った。

2 『街頭指導の心得と実践』 上越少年サポートセンター長 佐々木 優共 様

- ・ 子どもの荒れの原因には母親の精神状態や家庭内の居心地の悪さなどの要因が隠れている。
- ・ 過去の辛い思い出ばかりにこだわる子どもがいて、未来に目をむけさせようとしても反発するばかりで効果がない。これに対してはカウンセリングの技法である「傾聴」の姿勢が大切である。
- ・ 育成委員が子どもや若者に接する際も、まず話を聞く姿勢を基本としながら、時間をかけて本音を話してくれるような関係づくりに努めてもらいたい。

第2回研修会 市内視察研修「若竹寮」「えちご若者元気塾」訪問

日時：6月20日（木） 13:30～16:15 参加者：25名

1 若竹寮訪問

管理運営をする社会福祉法人「みんなでいきる」の丸田事業部長と太田施設長から説明を受けた。諸事情で親元を離れて生活をする子どもたちの様々な状況と、それに対する支援の具体的な様子について学ぶことができた。後半は、基本コンセプト「普通の暮らしを当たり前」のもと、7名を単位に生活するユニットを見学させていただき、できるだけ家庭に近い環境をつくろうとする取組についても知ることができた。

2 えちご若者元気塾訪問

藤田理事長より、困難をかかえる若者の支援や居場所づくりについて説明を受けた。地域の茶の間・北出丸で毎週木曜日に若者の居場所を開催し、ちまきや笹団子づくり、畑作業等の活動を通して若者の支援に取り組んでいる様子が紹介された。現在の運営は完全にボランティアによるもので、活動場所の提供も含めて多くの皆さんの支援で成り立っているという説明もあった。

第3回研修会 「青少年の理解」

日時：6月20日（木） 13:30～16:15

会場：教育プラザ大会議室 参加者：31名

講師：上越カウンセリングルーム所長 中井良和 様

テーマ：「話の聞き方、話し方～若者に声をかける時のポイント～」

（主な内容）

- ・ カウンセラーの基本的態度は「受容」「理解的態度」「誠実性」
- ・ コミュニケーションの基本は「観ること」「聴くこと」「話すこと」
- ・ ウェビングシートを使ったグループ演習など
- ・ 対話の基本確認（忘れがちな基本的なこと）

グループでの演習では参加した皆さんがたいへん熱心に取り組み、予定した時間をオーバーするほどだった。

6 環境浄化活動

1 社会環境実態調査の結果<速報値>

今年度も7月に、地域の皆さんの手により上越市内の青少年を取り巻く社会環境調査が行われた。その集計結果の一部が右表である。

今年9月からコンビニチェーン店での成人用図書販売が一斉に取り止めとなり、それにともない、昨年度まで県全体で行っていたコンビニにおける成人用図書や酒類、たばこ等の販売が調査対象から除外された。有害図書販売については、一般書店での取り扱いも減少してきている。この他、ゲーム場については小売店等のゲームコーナーが少し減少している。成人用図書・DVD等自動販売機については次項目に示すように立入調査の対象としている。(隔年で調査項目が変わるため、右表ではR元とH29年度を比較している。P10一覧表も参照)

【有害図書販売状況】

	R元年度	H29年度	比較
書店総数	16店	21店	▲5店
有害図書販売店数	5店	7店	▲2店
コンビニ総数	調査廃止	90店	
有害図書販売店数	調査廃止	85店	

【ゲーム場】

	R元年度	H29年度	比較
ゲーム場総数	8店	11店	▲3店
PM6時以降営業	8店	11店	▲3店
PM10時以降営業	5店	8店	▲3店

【DVD等】

	R元年度	H29年度	比較
成人向DVD販売店	3店	3店	0
〃 貸出店	7店	7店	0

【図書類・玩具・DVD等自動販売機設置状況】

	R元年度	H29年度	比較
設置箇所	3ヶ所	3ヶ所	0
設置台数	9台	9台	0

2 立入調査

令和元年9月26日(木) (図書類自動販売機 3台)

順番	予定時間	店舗名/設置箇所	参加者
1	9:30から 9:45まで	有限会社 北陸自販 上越市三和区下中 1237番地 (3台)	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸自販担当者 ・上越警察署立入調査員 ・杉原調査員 ・センター所長、指導員

県青少年健全育成条例に基づく立ち入り調査を上記の内容で行った。現地にて条例に対する違反がないことを確認するとともに、昨年不十分だった「18歳未満立ち入禁止」の表示が改修され大きく表示されていることを確認した。また、周辺の環境も比較的よく整備されていた。

調査後、上越警察署生活安全課係長から設置業者に対して、引き続き条例を遵守するとともに周囲の環境整備に努めることと、小屋の一部破損箇所を修繕するよう指導があった。

今後実施予定 (図書類自動販売機 6台)

順番	予定時間	店舗名/設置箇所	参加者
1	14:00から 14:15まで	有限会社 セピアコーポレーション 上越市中郷区二本木 2,201番地 2 (2台)	<ul style="list-style-type: none"> ・セピア担当者 ・妙高警察署立入調査員 ・上越警察署立入調査員
2	15:00から 15:15まで	有限会社 セピアコーポレーション 上越市頸城区大谷地 132番地 1 (4台)	<ul style="list-style-type: none"> ・野澤、牛木各調査員 ・センター所長、指導員

令和元年度「青少年を取り巻く社会環境の実態調査」活動状況一覧表

社会環境調査活動の概況		青少年を取り巻く各種社会環境調査内訳										
調査回数		61回		区 分		数		区 分		数		
調査活動	調査従事人員	延	208人	1 酒類・タバコ販売	ゲーム場	販売店舗数	A+B	G+H	3 ゲーム場	総 数		8 店
		(内訳延数)						午後6時以降営業を行っているゲーム場		8 店		
		・市町村担当者	10人			年齢確認の有無	A	G		うち16歳未満保護者同伴表示有	4 店	
		・警察官	2人			年齢確認を行っている店舗	1 店	3 店		午後10時以降営業を行っているゲーム場	5 店	
		・少年警察ボランティア	0人		年齢確認を行っていない店舗	B	H	うち18歳未満入場禁止表示有	5 店			
		・育成指導員	17人		販売店舗数	C+D	I+J	エアーストガン、ガスガン、クロスボウ取扱店	4 店			
		・PTA役員	92人		年齢確認の有無	C	I	0 店	0 店	おとなのおもちゃ取扱店	2 店	
		・民生・児童委員	3人		年齢確認を行っている店舗	D	J	0 店	0 店	自動販売機	3 台	
		・保護司	0人		年齢確認を行っていない店舗	E+F	K+L	0 店	0 店	成人向DVD販売店等	3 店	
		・健康福祉(環境)部	0人		販売店舗数	E	K	0 店	0 店	DVD自動販売機	8 台	
		・市町村民会議役員	0人		年齢確認の有無	F	L	0 店	0 店	貸出店	一般のみ	0 店
		・町内会役員	43人		書店総数	M+N+O		16 店		成人向有	7 店	
		・その他	41人		図書の状況	M		11 店		DVD自動貸出機	0 台	
					一般図書のみ			0 店		カラオケボックス	0 店	
					有害図書のみ			5 店		深夜入場禁止表示有	0 店	
		一部有害図書あり			4 台		マンガ喫茶総数	0 店				
		図書类等自動販売機			1 店		インターネットカフェ総数	0 店				
		書店以外で有害図書類を販売している店舗数					フィルタリング対応店舗	0 店				

7 健全育成活動（社会を明るくする運動）

第69回“社会を明るくする運動”強調月間街頭宣伝実施

“社会を明るくする運動”上越市推進委員会
 （事務局）上越地区保護司会事務局
 上越市青少年健全育成センター

朝市の開催日に合わせ7月2日（高田地区）・3日（直江津地区）の両日に実施した。朝市
 の他、高田の本町通りやイオン、うみがたり前などでの街頭に立ち、下表の各団体の皆さん
 がうちわやティッシュを配りながら呼びかけを行った。

代表責任者		第1班（高田・中部分区） 高田分区長					第2班（直江津分区） 直江津分区長		
日 時		7月2日（火） 出発式午前9時30分 開始午前10時					7月3日（水） 高田と同じ時間		
集合場所		高田まちかど交流館					レインボーセンター 多目的室		
宣伝場所		朝市	あすとび あ高田	イレブン プラザ	イオン	パロー	朝市	イトー ヨーカドー	水族博 物館前
参 加 構 成 員	保 護 司 会	13	3	3	5	5	10	2	2
	更生保護女性会	4	0	1	2	0	2	1	1
	B B S 会	1	0	0	0	0	1	0	0
	セ ン タ ー 育 成 委 員	3	1	1	1	1	3	1	2
	民 生 委 員	2	0	0	1	0	2	1	0
	連 合 婦 人 会	1	0	0	0	1	2	1	0
	町 内 会 長 会 連 絡 協 議 会	1	0	0	1	1	1	1	0
	事 務 局	1	0	0	1	0	1	0	1
合 計	26	4	5	11	8	22	7	6	

8 若者育成支援事業

若者育成支援事業の進捗状況（4月1日～9月30日）

青少年健全育成センター

1 若者支援活動の広報（相談活動、親の会開催等の周知）

- ① ポスターの掲示、チラシの配布、市ホームページへの掲載など
- ② 小・中・高等学校との連携・・・校長会等での説明、保護者あての文書の配布など

2 若者の居場所（Fit）の開設

- ① 開設回数 4月・・・10回 4月～9月 合計54回
5月・・・13回
6月・・・11回
7月・・・9回
8月・・・5回
9月・・・6回
- ② 利用者 4名（高校生3名、19歳1名）
- ③ 内容 相談、学習支援、野外活動、作業 など
- ④ 場所 主に教育プラザ小・中会議室、NPO法人えちご若者元気塾への参加

3 相談・面談活動

- ① 相談回数 4月・・・3回（電話2，面談1） 4月～9月 合計39回
5月・・・8回（電話7，訪問1）
6月・・・6回（電話5，面談1）
7月・・・8回（電話6，面談2）
8月・・・7回（電話6，訪問1）
9月・・・7回（電話6，面談1）
- ② 相談者（電話，面談者）・・・本人、保護者（父母、祖父）
- ③ 相談対象者内訳
高校生男性3名，女性3名，18歳以上男性1名，他中学生男子1名（計8名）
- ④ 主な相談内容・・・不登校7件，ひきこもり1件，その他2件
- ⑤ その他

Fit に継続して通う若者が出てきたが、これに対応するための固定された場所がない。その都度部屋を借りているが、時にはそれが難しい場合もある。より訪れやすい環境を整えるのためにも居場所にふさわしい固定された場所の確保が必要である。また、さらに多くの支援を必要としている若者に対応するためには、相談員を配置してもらう必要がある。

4 「上越市の親の会」の開催

不登校やひきこもりなど、子どもへの悩みをもつ親同士が語り合い支え合いながら、問題の解決へとつなげようとする活動（平成30年度5回開催、令和元年度6回を予定）

(1) 第1回開催

- ① 開催日時 令和元年5月11日（土）13:30～16:00
- ② 会場 上越市市民プラザ（多目的学習室・工芸室）
- ③ 参加者 23名（一般参加者16名，ピアサポーター4名，カウンセラー1名，センター職員2名）
- ④ 主な内容 グループ懇談（4グループ）、個別相談（2人）
- ⑤ 主な悩みの内容・・・発達障害8件，進学5件，不登校（傾向）3件，友人関係3件，親子関係3件，ネット依存2件， など（複数回答）

(2) 第2回開催

- ① 開催日時 令和元年7月13日(土) 13:30~16:00
- ② 会場 上越市市民プラザ(第2会議室・第5会議室)
- ③ 参加者 21名(一般参加者14名, ピアサポーター4名, カウンセラー1名, センター職員2名)
- ④ 主な内容 グループ懇談(3グループ), 個別相談(4人)
- ⑤ 主な悩みの内容・・・不登校(傾向)8件, 発達障害3件, 進学2件, ネット依存2件, 昼夜逆転1件, 家から出ない1件 など(複数回答)

(3) 第3回開催

- ① 開催日時 令和元年9月14日(土) 13:30~16:00
- ② 会場 上越市市民プラザ(多目的学習室・工芸室)
- ③ 参加者 18名(一般参加者11名, ピアサポーター4名, カウンセラー1名, センター職員2名)
- ④ 主な内容 体験を聴く「不登校とその後の立ち直り、家族との関わり」(19歳女性)
グループ懇談(3グループ), 個別相談(3人)
- ⑤ 主な悩みの内容・・・不登校(傾向)6件, 発達障害3件, 進学3件, 就職3件, 親子関係2件, 昼夜逆転2件, ネット依存1件 (複数回答)

(今後の予定)

- 第4回 令和元年11月2日(土), 第5回 令和2年1月11日(土)
第6回 令和2年3月14日(土)

5 若者育成支援進路研修 ~義務教育終了後の進路を考える~

様々なニーズがある中で義務教育終了後の進路を考えるために、通信制高校など多様な学びの場があることを理解するとともに、具体的にどのような学校があるのかを紹介するための研修。

- (1) 開催日時: 令和元年8月3日(土) 午後1時30分~午後4時
- (2) 会場: 上越市市民プラザ 第2会議室
- (3) 対象: 中学校教職員及び保護者等
- (4) 内容:
 - ① 基礎講話 テーマ「義務教育終了後の学び方について」
 - ・講師: 学校法人中央国際学園 中央国際高等学校 教頭 中矢 立 様
 - ② 学校紹介(参加校6校)
 - ・県立高田南城高校
 - ・つくば開成学園高校
 - ・井出中央高等学院
 - ・第一高等学院
 - ・NPO法人国際フリースクール I CAN
 - ・上越テクノスクール
- (5) 参加者など
 - ・参加者 38名(保護者 23名, 子ども 3名, 教員 1名, 一般 11名)

6 ユースアドバイザー（支援員）養成講座

青少年の健全育成や若者の自立支援に必要な知識や技能を身に付け、支援活動に携わる方のスキルアップを目指すための講座。（平成30年度3講座実施、令和元年度5講座を予定）

(1) 講座登録者

54名（男9名、女45名） 昨年度は38名登録

(2) 開催講座（各講座とも、会場は上越市教育プラザ大会議室、時間は13:30～15:30）

講座1 「不登校・ひきこもりの支援 ～回復のステップ～」

- ・実施日：9月16日（月・祝）
- ・講師：ながおか心のクリニック 院長 中垣内 正和 様
- ・参加者 44名
（支援に関心のある方19名、支援者11名、家族7名 など）
- ・主な内容
ひきこもりからの回復「親たちの10ステップ」について

講座2 「依存症への対応 ～ネット依存を考える～」（予定）

実施日：10月26日（土） 講師：国立病院機構さいがた医療センター 神経科診療部長 佐久間 寛之 様

講座3 「発達障害の支援 ～事例に基づく対応法～」（予定）

実施日：11月30日（土） 講師：上越市すこやかなくらし包括支援センター 児童発達支援専門員 中屋 万里子 様

講座4 「カウンセリングの技法Ⅱ ～相手を元気にする聞き方・話し方～」（予定）

実施日：12月21日（土） 講師：上越カウンセリングルーム 所長 中井 良和 様

講座5 「公的扶助の仕組み、障害者福祉の制度を学ぶ」（予定）

実施日：1月25日（土） 講師：上越市健康福祉部福祉課 福祉担当職員
上越地区手をつなぐ育成会 代表 松原 義一 様

7 若者育成支援団体ネットワークづくり集会

(1) 第1回集会

- ① 日時 令和元年6月7日（金） 18:30～21:00
- ② 会場 教育プラザ中会議室
- ③ 参加者 9団体（10名）
- ④ 主な内容
 - ・若者支援機関・団体のネットワーク化について
 - ・若者育成支援「進路研修会」の開催について
 - ・その他、情報・意見交換

(2) 第2回集会

- ① 日時 令和元年9月6日（金） 18:30～21:00
- ② 会場 教育プラザ中会議室
- ③ 参加者 7団体（8名）
- ④ 主な内容
 - ・「若者支援フェア」について
 - ・「つなぎナビ」の改訂について
 - ・その他、情報・意見交換

※ 第3回を1月17日（金）開催予定